

**答申「科学技術に関する基本政策について」  
に関する意見具申（概要）**

**平成23年7月29日  
総合科学技術会議**

## 答申「科学技術に関する基本政策について」の見直しについて

### 経緯

- 第4期基本計画は、昨年12月24日の答申「科学技術に関する基本政策について」に基づき、本年3月末の閣議決定を予定していたが、3月11日に発生した東日本大震災の影響を踏まえ、内容の見直しを決定
- 本年5月から公開で総合科学技術会議有識者議員による議論を開始し、答申策定時の委員やパブリックコメント、各省等の意見を反映させつつ、検討を実施

### 基本的な見直しの方針

- 昨年末の答申に示された科学技術イノベーション政策の一体的展開をはじめとする3つの基本方針は引き続き重要
- 経済社会の持続的な成長、発展を実現していくためには、震災から力強い復興、再生を遂げていくことが喫緊の課題であり、これに向けて、科学技術イノベーション政策の強化が必要
- 今回の震災を受けて、我が国の研究開発水準の低下が懸念されており、国際水準の基礎研究や人材育成を強化することが必要
- 震災、特に原子力発電所の事故により、国民は、原子力技術に対して不安等ももつようになり、科学技術イノベーション政策について、国民の理解と信頼と支持を得る取組を進めることが必要
- 新成長戦略やエネルギー基本計画等の見直しの結果を踏まえて、計画策定後も、必要に応じて内容の見直しを実施

# 答申「科学技術に関する基本政策について」の見直しについて

## 「答申見直し」の構成及びポイント

### I. 基本認識

- 東日本大震災を受け、我が国は、未曾有の危機に直面
- 「震災からの復興、再生を遂げ、将来にわたる持続的な成長と社会の発展を実現する国」等を目指す

### II. 将来にわたる持続的な成長、社会の発展の実現

- 「震災からの復興、再生の実現」を最優先で取り組むべき課題と設定  
グリーン及びライフ両イノベーションとともに、これらを実現していくため、科学技術イノベーション政策を強力に推進
- グリーンイノベーションでは、エネルギーの安定確保と低炭素社会の実現を重要課題とし、再生可能エネルギーの普及の大幅な拡大や分散エネルギーシステムの構築等を推進

### III. 我が国が直面する重要課題への対応

- 安全かつ豊かで質の高い生活の実現に向けて、地震、津波をはじめとする自然災害対応を強化

### IV. 基礎研究及び人材育成の強化

- 国際水準の基礎研究及び人材育成の推進に向け、研究環境の整備、充実等を促進し、世界トップレベルの科学技術力を強化

### V. 社会とともに創り進める政策の展開

- リスクコミュニケーションの充実や研究開発マネジメントを強化し、PDCAサイクルを確立するなど、国民の理解と信頼と支持を得るための取組を強化